**事業再構築補助金申請代行について**

株式会社　次の一手

代表取締役　境井 健志

1. まずは、次ページ以降の「事業再構築補助金　事業計画書記入シート」にご記入をお願い致します。業務多忙のため、基本的に弊社とマンツーマンでヒアリング等はできませんのでご了承ください。
2. 記入シートの内容に基づいて弊社が文章化し、提出用の計画書を完成させます。
3. 記入シートに基づいて弊社で文章化する場合、作業費として「１０万円＋税」をいただきます。

また、弊社がサポートして申請を行う場合、成功報酬として**補助金額の10％**をご請求させていただきます。採択後、事業を推進する上での各種サポート、各種情報提供、報告業務のサポートなどを行います。

1. 電子申請が条件になりますので、必ず「GビズＩＤ」を取得してください。取得方法はホームページに詳しく記載されていますので、そちらをご参照ください。



■GビズＩＤ　ホームページ

1. 「公募要領」をはじめ、その他ホームページに掲載されている資料を必ず熟読し、事業再構築補助金の全体像を理解してからご相談ください。



■公募要領ダウンロードページ

1. 下記の記入シートは、弊社ホームページからダウンロードしていただくことができます。

**事業再構築補助金　事業計画書記入シート**

1. 補助事業の具体的取組内容
	1. 現在の事業の状況

■創業の経緯（３～４項目）

※弊社の記載例

**■“企業情報のインフラ”を整備し、中小企業情報にアクセスしやすい社会をつくりたい**

昨今のホームページのトレンドとして、スマートフォンやタブレットで見る際も自動的にサイズが切り替わ る“レスポンシブ型ホームページ”が主流です。ところが、弊社で調べたところホームページを所有する企業は全体の３割に満たない状況で、「ホームページでの発信は難しそう」、「忙しくて、それどころではない」などの理由で敬遠する経営者が多いのが実情です。弊社はホームページや映像の制作を基軸として「企業情報のインフラをつくりたい」という志を掲げ、中小企業に関する情報がもっと手軽に受発信できる環境整備 も含めて進めたいと考えています。

・創業の経緯①

・創業の経緯②

・創業の経緯③

・創業の経緯④

■経営理念

　・

　・

　・

■これまでの事業による実績

　・実績①

・実績②

・実績③

■新型コロナウイルス感染拡大の影響

　※売上数値の推移、客数・客単価の変化、仕事の変化、今後への影響を3項目程度にまとめてください。

　※各項目２～３行で記載してください。

・影響①／

　・影響②／

　・影響③／

■ＳＷＯＴ分析（SWOT分析の詳細については、ググって調べてください）

　＜強み＞

※弊社の記載例

中小企業経営の課題を理解し、改善の道筋をアドバイスすることができます。ホームページも映像制作も、企業の課題を理解し、それらを改善させる手段として制作する必要があるので、前職で培ったヒアリング 能力やライティング経験が強みとなっています。

※「強み」とする理由を含めて、各２～３行で記載してください

　　・強み①

　　・強み②

　　・強み③

　＜弱み＞

　　※弊社の記載例

起業から約３年の間に業務量が大幅に増えましたが、人材採用に踏み切れていない　ため、一人で多くの業務を遂行しなければなりません。

※「弱み」とする理由を含めて、各２～３行で記載してください

・弱み①

・弱み②

　　・弱み③

　＜機会＞

　　※弊社の記載例

スマートフォンの普及など通信環境は劇的に進化し、各企業はホームページで情報を発　　信する重要性に気付いていますが、北見市内でホームページ制作を行っている業者やクリエイターは極めて少なく、制作依頼や相談が弊社に集中しやすい状況です。

※「機会」とする理由を含めて、各２～３行で記載してください

・機会①

・機会②

・機会③

　＜脅威＞

　　※弊社の記載例

　　　　　　　昨今、クラウドワークスやランサーズをはじめ、クラウド型の仕事受発注スタイルが増えており、ホームページや映像制作などを低価格で受注する業者やフリーランスも増えています。今後このような“クラウド型”が加速することで、弊社の受注減少の危険性を感じています。

　　・脅威①

・脅威②

・脅威③

■事業再構築の必要性

　　※弊社の記載例

　　（１） オホーツク地域のＩＴリテラシーを高める拠点が必要

オホーツク地域の中小企業を対象に、３年ほどホームページや映像制作に関わる仕事をしてきました。実感として、ホームページや映像の制作会社、またプログラマーなどのエンジニアが圧倒的に不足しているため、供給が間に合っていないミスマッチを起こしています。例えば「採用情報」の場合、求職者側が企業の情報を欲しているのに、肝心の企業側の情報が少ないため「求人票は出ているのに、具体的にどんな会社かが分からない」という状況を引き起こしています。国としてＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）を推奨し、通信環境が５Ｇへと進化していますが、これは 中小企業にとって自社をアピールするチャンスであり、きめ細やかな情報を広く深く社会に発信すること ができます。併せて、企業の魅力や課題を理解し、写真や映像、文章等で表現できるクリエイターを、地域内で育てる環境の構築が必要です。弊社がコワーキングスペース事業に着手し、人材育成の視点で企業側とクリエイターの接触機会を増やすことで、潜在的な可能性を開花させることができるはずです。

　　・必要性①

　・必要性②

　・必要性③

　・必要性④

　・必要性⑤

■事業再構築の具体的内容（提供する製品・サービス・導入する設備、工事等）

　　　　　・今回の補助事業で実施する取り組み

　　　　　　※弊社では、コワーキングスペースとして利用を予定している建物の写真（外観、内装等）を６枚掲載しました。

　　　・建物、設備面

　　　　　　※弊社の記載例

|  |  |
| --- | --- |
| 外壁の塗装 | コワーキングスペース全体のコンセプトやイメージカラーに基づいた配色で塗装をする |
| 看板の設置 | ●●● |
| 店舗の間仕切り | ●●● |
| 壁の塗り替え | ●●● |
| 大型テーブルの設置 | ●●● |
| ●●● | ●●● |

・機械装置等の型番

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機械装置の種類 | 製造会社・製品名・型番 | 金額 |
| ●●● | ●●● | ●●●円 |
| ●●● | ●●● | ●●●円 |

・運営、ノウハウの習得に向けたスケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 視察予定月 | 　　　　視察予定場所に関する情報 |
| 1 | ●●年● 月 |  |
| 2 | ●●年● 月 |  |
| 3 | ●●年● 月 |  |
| 4 | ●●年● 月 |  |

* 1. 応募申請する枠と事業再構築の種類について

※公募要領の「補助対象事業の要件」にある「事業類型」と「事業再構築の類型」のどこに該当するのかを記載してください。

※「事業再構築の類型」に該当する理由を記載してください。

* 1. どのように他者、既存事業と差別化し競争力強化を実現するか

■事業のコンセプト

　※弊社では下記①～③について、各１行ずつで記載しました。

　・コンセプト①

　・コンセプト②

　・コンセプト③

■他社との差別化

　※記載例は掲載できませんが、とても大切な項目なので、弊社では①～③について各６行程　度で記載しています。

　　　　　・他者との差別化①

　　　　　・他者との差別化②

　　　　　・他者との差別化③

■既存事業との差別化

　※記載例は掲載できませんが、とても大切な項目なので、弊社では６行で記載しています。

　　　　　・既存事業との差別化

1. 将来の展望（事業化に向けて想定している市場及び期待される効果）
	1. ユーザー、マーケット及び市場規模等について

※記載例は掲載できませんが、とても大切な項目なので、弊社では下記項目ついて各６行程　度で記載しています。

・価格、性能的な優位性、収益性

・課題、リスク

・解決方法

■本事業の成果と事業化見込（年度別の売上シミューレーション）

　※弊社では２０２１年度～２０２６年度までの売上シミュレーションを記載しました。

* 1. 料金設定

■収入の柱

　※弊社では下記①～③について各３～４行で記載しました。

　・収入の柱①

　・収入の柱②

　・収入の柱③

■具体的なサービス内容と料金プラン案（※事業内容によって異なる）

※記載例は掲載できませんが、とても大切な項目なので、約１ページにわたって詳細に記載しています。

1. 本事業で取得する主な資産

・資産①（資産の内容、型番等、価格）

・資産②（資産の内容、型番等、価格）

・資産③（資産の内容、型番等、価格）

1. 収益計画
	1. 本事業の実施体制、スケジュール、資金調達計画等について

■営業体制

※記載例は掲載できませんが、下記項目について各２～３行で記載しています。

・営業体制①

・営業体制②

・営業体制③

・営業体制④

■目標としたい1か月間の収支計画について

※記載例は掲載できませんが、下記項目について詳細に記載しています。

　・収入の部

　・支出の部

■実施スケジュール

※記載例は掲載できませんが、下記項目について半ページにわたって詳細に記載しています。

|  |  |
| --- | --- |
| ●年 | 内　容 |
| 　　　月 |  |
| 　　　月 |  |
| 　　　月 |  |
| 　　　月 |  |
| 　　　月 |  |

■資金調達について

※記載例は掲載できませんが、「どのように資金を調達するのか」、「調達先との関係性は？」、「本当に調達できるのか？」等を伝える場所なので、弊社では半ページにわたって詳細に記載しました。

※計画書の締めくくりでもあるので、事業への強い意気込みなども記載しました。

* 1. 収益計画（表）における「付加価値額」の算出（単位：万円）

※公募要領に沿って算出し、表などにまとめて記載してください。